

2 大気関係

(1) 大気汚染常時監視局・測定結果一覧

ア 二酸化硫黄

二酸化硫黄の測定結果

(令和5年度)

測定局	測定時間	年平均値	1時間値の最高値	1時間値が0.1ppmを超えた時間数とその割合		日平均値が0.04ppmを超えた日数、その割合及び2日以上連続したことの有無			日平均値の2%除外値	長期的評価による環境基準の適否
	(時間)	(ppm)	(ppm)	(時間)	(%)	(日)	(%)	(有・無)	(ppm)	(○・×)
名 護	7894	0.001	0.003	0	0	0	0	無	0.001	○
与那城	8281	0.000	0.008	0	0	0	0	無	0.001	○
沖 縄	8238	0.000	0.009	0	0	0	0	無	0.001	○
西 原	6543	0.000	0.004	0	0	0	0	無	0.001	○
那 覇	8235	0.000	0.004	0	0	0	0	無	0.001	○
石 垣	5678	(0.001)	(0.065)	(0)	(0)	(0)	(0)	(無)	(0.002)	—

※日平均値の2%除外値：1年間のうちで濃度が高かった日に着目したとき、これらの日の濃度レベルがどの程度であったかを表す統計指標の一つで、日平均値の2%除外値が環境基準値以下であることが長期的評価による環境基準に適合するための条件の一つとなる。

※長期的評価は測定時間6,000時間以上の測定局が対象となるため、6,000時間未満の測定局の評価は「—」で表示し、()内の値は参考値とする。

二酸化硫黄の経年変化

(単位：ppm)

測定局	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	年平均値	2%除外値	年平均値	2%除外値	年平均値	2%除外値	年平均値	2%除外値	年平均値	2%除外値
名 護	0.000	0.001	0.000	0.001	0.000	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001
与那城	0.000	0.001	0.000	0.001	0.000	0.001	0.001	0.002	0.000	0.001
沖 縄	0.000	0.001	0.000	0.001	0.001	0.001	0.000	0.001	0.000	0.001
西 原	0.001	0.002	0.001	0.001	0.000	0.001	0.000	0.001	0.000	0.001
那 覇	0.000	0.001	0.000	0.002	0.000	0.001	0.000	0.002	0.000	0.001
石 垣	0.001	0.005	(0.001)	(0.003)	0.000	0.005	0.000	0.002	(0.001)	(0.002)

※測定時間6,000時間未満の測定局の値は()で示し、参考値とする。

2 大気関係

イ 二酸化窒素

二酸化窒素の測定結果

(令和5年度)

測定局		測定時間	年平均値	1時間値の最高値	1時間値が0.06ppmを超えた日数とその割合		日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数とその割合		日平均値の年間98%値	長期的評価による環境基準の適否
		(時間)	(ppm)	(ppm)	(日)	(%)	(日)	(%)	(ppm)	(○・×)
一般測定局	名 護	8,131	0.002	0.020	0	0	0	0	0.004	○
	与那城	6,499	0.001	0.018	0	0	0	0	0.002	○
	沖 縄	8,238	0.003	0.044	0	0	0	0	0.007	○
	西 原	8,285	0.002	0.028	0	0	0	0	0.006	○
	那 覇	8,216	0.004	0.038	0	0	0	0	0.008	○
	糸 満	8,282	0.002	0.027	0	0	0	0	0.005	○
	平 良	8,242	0.001	0.036	0	0	0	0	0.005	○
	石 垣	7,678	0.002	0.063	0	0	0	0	0.007	○
自排局	牧 港	4,382	(0.006)	(0.050)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0.014)	—
	松 尾	7,983	0.007	0.051	0	0	0	0	0.016	○

※日平均値の年間98%値：1年間のうちで濃度が高かった日に着目したとき、これらの日の濃度レベルがどの程度であったかを表す統計指標の一つで、日平均値の98%値が環境基準値以下であることが長期的評価による環境基準に適合するための条件の一つとなる。

※自排局：自動車排出ガス測定局。

※長期的評価は測定時間6,000時間以上の測定局が対象となるため、6,000時間未満の測定局の評価は「—」で表示し、()内の値は参考値とする。

二酸化窒素の経年変化

(単位：ppm)

測定局		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
		年平均値	年間98%	年平均値	年間98%	年平均値	年間98%	年平均値	年間98%	年平均値	年間98%
一般測定局	名 護	0.002	0.005	0.002	0.005	0.002	0.004	(0.002)	(0.005)	0.002	0.004
	与那城	0.001	0.002	0.001	0.002	0.001	0.002	0.001	0.003	0.001	0.002
	沖 縄	0.004	0.010	0.003	0.008	0.003	0.007	0.003	0.005	0.003	0.007
	西 原	0.004	0.008	0.003	0.006	0.003	0.006	0.002	0.005	0.002	0.006
	那 覇	0.005	0.010	0.004	0.009	0.004	0.008	0.004	0.008	0.004	0.008
	糸 満	—	—	0.003	0.005	0.002	0.005	0.002	0.005	0.002	0.005
	平 良	0.002	0.007	(0.001)	(0.004)	(0.001)	(0.003)	(0.001)	(0.003)	0.001	0.005
	石 垣	0.002	0.010	0.001	0.006	0.001	0.007	0.002	0.007	0.002	0.007
自排局	牧 港	0.006	0.015	0.006	0.013	0.005	0.013	0.005	0.011	(0.006)	(0.014)
	松 尾	0.010	0.020	0.008	0.015	0.007	0.016	0.007	0.015	0.007	0.016

※測定時間6,000時間未満の測定局の値は()で示し、参考値とする。「—」は欠測を示す。

ウ 浮遊粒子状物質

浮遊粒子状物質の測定結果

(令和5年度)

	測定局	測定時間	年平均値	1時間値の最高値	1時間値が 0.20mg/m ³ を超えた時間数とその割合		日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数、その割合及び2日以上連続したことの有無			日平均値の2%除外値	長期的評価 による環境基準の適否
		(時間)	(mg/m ³)	(mg/m ³)	(時間)	(%)	(日)	(%)	(有・無)	(mg/m ³)	(○・×)
一般測定局	名 護	8,178	0.017	0.073	0	0	0	0	無	0.040	○
	与那城	8,301	0.015	0.068	0	0	0	0	無	0.034	○
	沖 縄	8,173	0.018	0.078	0	0	0	0	無	0.040	○
	西 原	8,283	0.014	0.071	0	0	0	0	無	0.038	○
	那 覇	7,760	0.018	0.093	0	0	0	0	無	0.043	○
	平 良	7,243	0.014	0.056	0	0	0	0	無	0.030	○
	石 垣	691	(0.024)	(0.076)	(0)	(0)	(0)	(0)	(無)	(0.034)	—
自排局	牧 港	6,721	0.014	0.060	0	0	0	0	無	0.031	○

※日平均値の2%除外値：1年間のうちで濃度が高かった日に着目したとき、これらの日の濃度レベルがどの程度であったかを表す統計指標の一つで、日平均値の2%除外値が環境基準値以下であることが長期的評価による環境基準に適合するための条件の一つとなる。

※自排局：自動車排出ガス測定局。

※長期的評価は測定時間6,000時間以上の測定局が対象となるため、6,000時間未満の測定局の評価は「—」で表示し、()内の値は参考値とする。

浮遊粒子状物質の経年変化

(単位：mg/m³)

	測定局	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
		年平均値	2%除外値	年平均値	2%除外値	年平均値	2%除外値	年平均値	2%除外値	年平均値	2%除外値
一般測定局	名 護	0.012	0.025	0.014	0.027	0.013	0.027	0.013	0.027	0.017	0.040
	与那城	0.020	0.045	0.018	0.037	0.017	0.034	0.016	0.030	0.015	0.034
	沖 縄	0.018	0.040	0.017	0.037	0.015	0.040	0.015	0.038	0.018	0.040
	西 原	0.017	0.033	0.014	0.030	0.014	0.028	0.014	0.030	0.014	0.038
	那 覇	0.020	0.044	0.018	0.037	0.018	0.043	0.017	0.034	0.018	0.043
	平 良	0.016	0.032	(0.014)	(0.030)	(0.014)	(0.033)	(0.013)	(0.023)	0.014	0.030
	石 垣	(0.020)	(0.042)	0.019	0.038	0.017	0.040	(0.018)	(0.036)	(0.024)	(0.034)
自排局	牧 港	0.020	0.038	(0.018)	(0.032)	0.013	0.024	0.012	0.025	0.014	0.031

※測定時間6,000時間未満の測定局の値は()で示し、参考値とする。「—」は欠測を示す。

2 大気関係

エ 一酸化炭素

一酸化炭素の測定結果

(令和5年度)

測定局	測定時間	年平均値	1時間値の最高値	1時間値の8時間平均値が20ppmを超えた回数とその割合		日平均値が10ppmを超えた日数、その割合及び2日以上連続したことの有無			日平均値の2%除外値	長期的評価による環境基準の適否
	(時間)	(ppm)	(ppm)	(回数)	(%)	(日)	(%)	(有・無)	(ppm)	(○・×)
松 尾	3,201	(0.3)	(1.4)	(0)	(0)	(0)	(0)	(無)	(0.4)	—

※日平均値の2%除外値：1年間のうちで濃度が高かった日に着目したとき、これらの日の濃度レベルがどの程度であったかを表す統計指標の一つで、日平均値の2%除外値が環境基準値以下であることが長期的評価による環境基準に適合するための条件の一つとなる。

※長期的評価は測定時間6,000時間以上の測定局が対象となるため、6,000時間未満の測定局の評価は「—」で表示し、()内の値は参考値とする。

※松尾局は自動車排出ガス測定局である。

一酸化炭素の経年変化

(単位：ppm)

測定局	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	年平均値	2%除外値	年平均値	2%除外値	年平均値	2%除外値	年平均値	2%除外値	年平均値	2%除外値
松 尾	0.3	0.6	0.3	0.5	0.2	0.4	0.3	0.4	(0.3)	(0.4)

※測定時間6,000時間未満の測定局の値は()で示し、参考値とする。

オ 光化学オキシダント

光化学オキシダントの測定結果

(令和5年度)

測定局	測定日数及び時間		昼間の1時間値の年平均	昼間の1時間値の最高値	昼間の1時間値が0.06ppmを超えた日数と時間数		昼間の1時間値が0.12ppmを超えた日数と時間数		環境基準の適否
	(日)	(時間)	(ppm)	(ppm)	(日)	(時間)	(日)	(時間)	(○・×)
名 護	346	5,116	0.036	0.084	31	145	0	0	×
与 那 城	351	5,190	0.034	0.078	17	69	0	0	×
沖 縄	349	5,175	0.034	0.080	24	112	0	0	×
那 覇	339	4,984	0.032	0.079	15	70	0	0	×
糸 満	349	5,137	0.033	0.082	19	124	0	0	×
平 良	226	3,330	0.034	0.084	13	88	0	0	×
石 垣	317	4,626	0.028	0.076	9	60	0	0	×

※「昼間」とは5時から20時までの時間帯をいう。

※環境基準が「1時間値が0.06ppm以下であること。」から、昼間の1時間値が1つでも0.06ppmを超えた場合は、環境基準の適否が「×」と評価される。

光化学オキシダントの経年変化

(単位 : ppm)

測定局	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	年平均値	昼間の1時間の最高値	年平均値	昼間の1時間の最高値	年平均値	昼間の1時間の最高値	年平均値	昼間の1時間の最高値	年平均値	昼間の1時間の最高値
名 護	0.032	0.076	0.031	0.074	0.033	0.068	0.032	0.069	0.036	0.084
与那城	0.032	0.073	0.032	0.074	0.034	0.067	0.032	0.069	0.034	0.078
沖 縄	0.032	0.076	0.031	0.079	0.030	0.069	0.029	0.071	0.034	0.080
那 覇	0.033	0.081	0.031	0.078	0.030	0.065	0.028	0.074	0.032	0.079
糸 満	0.037	0.088	0.030	0.074	0.035	0.069	0.033	0.084	0.033	0.082
平 良	0.034	0.077	0.027	0.078	0.022	0.057	0.028	0.082	0.034	0.084
石 垣	0.030	0.078	0.031	0.078	0.030	0.075	0.028	0.083	0.028	0.076

カ 微小粒子状物質

(単位 : $\mu\text{g}/\text{m}^3$)

		H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	環境
年平均値	名 護	11.4	10.3	8.8	8.6	9.5	8.5	8.1	7.1	(9.2)	9.1	長期基準 15
	沖 縄	16.6	14.0	12.2	6.8	6.9	6.3	6.3	5.5	5.9	7.7	
	那 覇	10.9	10.4	8.6	9.3	8.2	8.2	7.7	6.5	5.8	8.9	
	平 良	11.6	10.0	9.1	8.9	(7.5)	(8.9)	7.7	6.8	(7.4)	7.6	
	石 垣	11.2	9.9	8.9	8.1	(8.4)	(9.0)	7.8	6.9	(6.7)	9.2	
日平均値の年間98%値※	名 護	34.5	24.0	22.8	18.5	21.0	17.6	18.9	14.5	(19.4)	17.8	短期基準 35
	沖 縄	44.2	33.0	31.5	16.7	17.2	15.1	17.9	12.8	15.2	19.2	
	那 覇	29.1	24.5	24.1	20.2	20.4	17.5	19.1	13.4	15.5	19.5	
	平 良	34.7	24.2	26.6	21.5	(22.5)	(19.1)	17.8	13.5	(15.1)	19.1	
	石 垣	35.3	26.1	25.1	20.1	(24.1)	(20.8)	18.3	15.3	(15.4)	20.9	

※測定日が250日に満たない測定局の値は()で示し、参考値とする。

※長期基準及び短期基準に関する評価の両方を満足した局について、環境基準値が達成されたと判断する。

海塩補正降下ばいじん量の年平均値

(単位 : $\text{t}/\text{km}^2 \cdot \text{月}$)

年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
降下量	2.9	1.8	2.9	1.7	1.8	4.7	2.3	2.0	1.1	0.7

(3) ばい煙・粉じん発生施設設置状況（沖縄県生活環境保全条例関係）

令和6年3月末現在

[illegible]